

奈良県における自己注射が可能な

アドレナリン（エピネフリン）製剤投与プロトコール

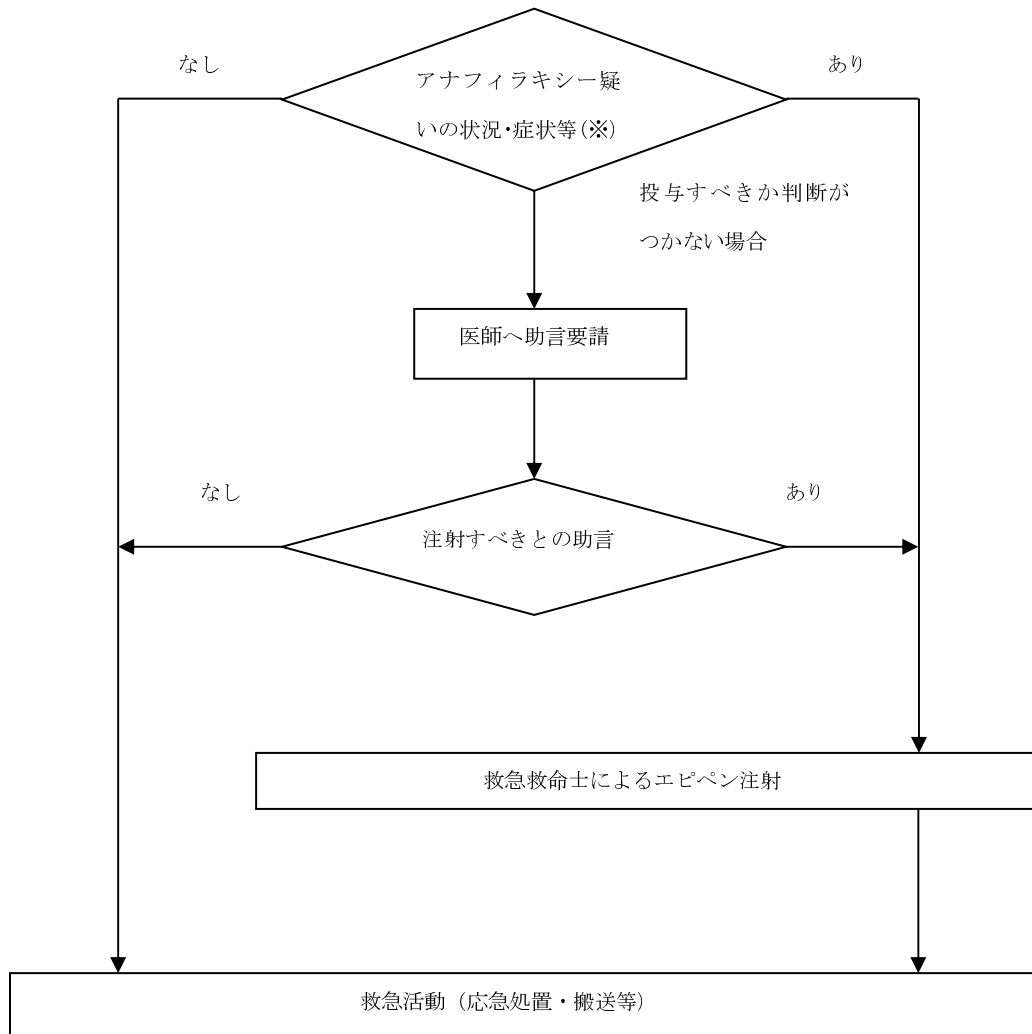
1 厚生労働省より発出された「「救急救命処置の範囲等について」の一部改正について」（平成21年3月2日付け医政指発第0302001号厚生労働省医政局指導課長通知）により、救急救命士による自己注射が可能なアドレナリン（エピネフリン）製剤を予め自己注射が可能なアドレナリン（エピネフリン）製剤（エピペン）を処方されている者に対して、救急救命士がエピペンを用いて薬剤投与を行うことが可能となった。

2 自己注射が可能なアドレナリン（エピネフリン）製剤の取扱いに関する手順及び留意事項
〈手順〉

- ① 使用前にエピペンの使用期限、薬液の変色や沈殿物の有無を確認するとともに、エピペン貼付の連絡シートにより傷病者本人のものであることを確認する。
- ② エピペンの先端に指や手を当てることなく、中央部を持って使用する。
- ③ 傷病者の太ももの前外側の皮膚に、直角（90度）に強く押し当てる。
- ④ 注射液が確実に出るよう、5秒間保持する。
- ⑤ 注射したところを、数秒間揉む。
- ⑥ 針が出ていることを確認し、ハザードボックスに破棄する。
- ⑦ 使用したことについて、搬送先の医療機関に伝達する。
- ⑧ 使用したことを救急救命処置録に記載する。

〈留意事項〉

- ・ 通常の救急活動と同様、緊急性が高く十分に実施できない場合を除き、インフォームドコンセント（説明に基づく同意）を得る必要があること。
- ・ エピペンの使用の際、誤って針の出る先端を逆に向けて使用すると、自身の親指等へ針刺しを行う可能性があることから、エピペンの先端に指や手を当てて使用することは絶対に避けること。
なお、誤って針の出る先端を逆に向けて使用した場合、針の出る先端に触れていなければ、針が出ていないことを確認し、先端を正しい方向に変え改めて使用すること。先端に触れており、救急救命士側に針が出てしまった場合には、使用しないこと。
- ・ 使用後は針刺しを避けるため、リキャップをすることなくハザードボックスに廃棄すること。なお、患者本人が使用する場合には、リキャップすることとなっており、取扱いが異なる点に留意すること。
- ・ 投与後は、エピペンの薬液の大部分が注射器内に残るが、針が出ていれば、一定量のアドレナリン（エピネフリン）が投与されているので問題なく、同じ注射器から再投与はできないこと。ただし、針が出ていなければ当該エピペンを用いて、再度投与を実施すること。

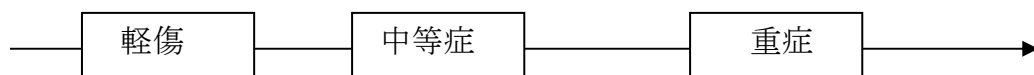


3 アナフィラキシー及びアドレナリン (エピネフリン) について

- アナフィラキシーを引き起こすこととなるのが、アレルゲンと呼ばれる物質であり、ハチ毒、食物、薬物等が有名である。なお、なにがアレルゲンとなるかは、個人によって異なっている。
- アナフィラキシーは、皮膚(皮膚粘膜)、消化器、呼吸器、循環器、神経といった複数の臓器に様々な症状が出現する。アナフィラキシーは、2つ以上の臓器に症状が現れたものと定義されており、2つ以上の臓器に症状が観察された場合には、たとえ症状が軽症であってもアナフィラキシーが疑われることとなる。

2つ以上にわたる障害臓器

障害臓器	自他覚所見			
呼吸器	鼻閉、くしゃみ、鼻汁	咽頭領域の掻痒感、絞扼感	嘔声・犬吠様咳、嚥下困難	喘鳴、呼吸困難、気管支喘息
心血管	頻脈	不整脈、血圧低下		徐脈
神経	活動性変化	不安、頭痛	意識レベル低下	
皮膚	限局性の掻痒感発赤、蕁麻疹	全身の掻痒感、発赤、蕁麻疹		
消化管	口腔内違和感	悪心、嘔吐、掻痒感、口唇浮腫	下痢	



アナフィラキシーに対する治療として、アドレナリン（エピネフリン）があり、アナフィラキシーショック症状が進行する前の初期症状のうちに投与することが効果的であるとされている。

現在、自己注射可能なアドレナリン（エピネフリン）製剤（エピペン）として、成人用：0.3mg、小児用：0.15mgの2種類が製品化されている。

（※）アナフィラキシー疑いの状況・症状等について

【必須事項】

- エピペンの処方あり（119番通報時等に確認）
- アナフィラキシーが疑われ、本人がエピペンを打つことが困難な場合。

【アナフィラキシー疑いの症状】

- ハチ刺傷、食事（+運動）、服薬等アレルゲンとの接触の可能性あり。
- 過去に同様の症状あり
- 2つ以上の臓器に自他覚症状が現れたもの。

「救急救命士による救急救命処置に関する研究」(平成19年度厚生労働科学特別研究事業 主任研究者 愛知医科大学病院高度救急救命センター 野口宏教授、分担研究報告「教育、資格、プロトコール」救急救命九州研修所 郡山一明教授) を一部改編